

むしくい たしざん（ともだちの こたえ） ⑤

1ねんせい／じぶんの こたえを たしかめよう 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

□に こたえを かいたら、したに「みえてる + こたえ = ぜんぶ」の しきを かいて、あっているか たしかめましょう。

みえてる かずは、=の ひだりに かいて ある かずです。

ぜんぶは「みえてる + こたえ」を けいさんして かき、

=の みぎの かずと おなじか くらべましょう。

れい

$$\boxed{6} + 2 = 8$$

たしかめ

$$\boxed{2} + \boxed{6} = \boxed{8}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(1)

$$\boxed{} + 4 = 10$$

たしかめ

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(2)

$$3 + \boxed{} = 7$$

たしかめ

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(3)

$$7 + \boxed{} = 9$$

たしかめ

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(4)

$$\boxed{} + 1 = 6$$

たしかめ

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(5)

$$1 + \boxed{} = 5$$

たしかめ

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(6)

$$\boxed{} + 2 = 3$$

たしかめ

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

おうちの方へ（すすめかた）

□に こたえを 書いたら、下の「たしかめ」に見えている かず・こたえ・ぜんぶの じゅんで 書きます。

□が ひだりに ある もんだいでも、見えている かずから 書くと わかりやすいです。



むしくい たしざん（ともだちの こたえ）⑤【こたえ】

なまえ _____

1ねんせい／じぶんの こたえを たしかめよう 6もん

ひづけ _____

□に こたえを かいたら、したに「みえてる + こたえ = ぜんぶ」の しきを かいて、あっているか たしかめましょう。

みえてる かずは、=の ひだりに かいて ある かずです。

ぜんぶは「みえてる + こたえ」を けいさんして かき、

=の みぎの かずと おなじか くらべましょう。

れい $\boxed{6} + 2 = 8$

たしかめ

$\boxed{2} + \boxed{6} = \boxed{8}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(1) $\boxed{6} + 4 = 10$

たしかめ

$\boxed{4} + \boxed{6} = \boxed{10}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(2) $3 + \boxed{4} = 7$

たしかめ

$\boxed{3} + \boxed{4} = \boxed{7}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(3) $7 + \boxed{2} = 9$

たしかめ

$\boxed{7} + \boxed{2} = \boxed{9}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(4) $\boxed{5} + 1 = 6$

たしかめ

$\boxed{1} + \boxed{5} = \boxed{6}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(5) $1 + \boxed{4} = 5$

たしかめ

$\boxed{1} + \boxed{4} = \boxed{5}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

(6) $\boxed{1} + 2 = 3$

たしかめ

$\boxed{2} + \boxed{1} = \boxed{3}$

みえてる

こたえ

ぜんぶ

おうちの方へ（まるつけ）

たしかめの しきは「みえてる かず + こたえ = ぜんぶ」。入れかえた しきも ただしなので ○ です。

入れかえて 書いた ときは「みえてる かずから 書くと わかりやすいね」と 声を かけて ください。

□ □の かずが ある □ たしかめの しきが なりたつ □ ぜんぶが =の みぎの かずと おなじ